



最近、新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向にあり、富山県でもステージ2への移行を検討する話を聞きました。本校では、本日、14名の子供が体調不良のため、早退しました。これは、8月31日付けの校長だよりNo.29にも書きましたが、「子供本人や家族の方に、発熱や味覚・臭覚異状、喉の痛み等の症状が出た場合、子供の登校を控える」ことを実行している現象です。仮に本人が学校におられる状態でも、風邪の症状がある限りは、早退していただきます。これは、教職員も同様です。

文部科学省からのガイドラインにも明記されていますが、子供が感染した、濃厚接触者に特定された以外にも、「子供や同居の家族に発熱等の風邪の症状が見られるとき」は、「出席停止」の措置を取ることになっています。事例においても、例えば、家族に体調が悪い人がいるのに、子供が登校し、数日後にその子供がコロナ感染者と判明し、他の子供に大きな影響を及ぼした例もあります。

したがって、第6波が来るとも言われている中、子供や家族に風邪の症状がある場合、登校することがないよう、再度確認させていただきました。

9月13日付けのホームページには、「新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業の範囲やその条件について」のプリントを掲載しました。そこには、1名の感染者と複数の濃厚接触者がいても「学級閉鎖」になると記載されています。「濃厚接触者」の定義の中に、「感染者と長時間の接触があった者」ということも言われています。同じ教室でいる限り、濃厚接触者になる可能性が高いと予想されます。そうなると、学校行事の中止等が、現実になります。なんとしても、家庭にも学校にもウイルスをもち込まない決意で、お互いに気を付けていきましょう。

## 【 掃除で衛生を保つ 】

○ 写真は、トイレ、洗面所を掃除している場面です。大便器のある個室ドアを雑巾で拭いたり、排水溝の受け皿や蓋をスポンジで磨いたりしています。掃除の時間だから、当たり前と言ったら当たり前ですが、そのような場所を掃除することを避ける者もいます。その中で、一生懸命に黙々と拭いたり、磨いたりしている行為に、心から感謝したいと思います。感染対策でもある掃除をする子供たち、本当にありがとう。

